

2024
年度

つながる、広がる、笑顔の輪！

四日市市PTA連絡協議会

市P連ニュース

発行責任者：西村 太希

編集：鈴木 恵介



子育てで大切なことも、
いつも覚えておきたい！



みんなの安全を守るためにがんばっている
人とみんちゃんにも会えました！



おもしろい取り組みにも
挑戦しました！



子供たちのメッセージはいつも大切なこと
を気づかせてくれます☆

地域とつながる、心ふれあう一年。

市P連活動レポート！



2024年度の活動報告！

No.1

未来のトビラを開く一日 三泗地区「高校展」



令和6年11月2日(土)、四日市市三浜文化会館にて第8回三泗地区「高校展」が開催されました。約1400人の児童、生徒、保護者、教職員の方にご来場いただきました。県立、私立高校の各ブースでは、高校の先生に直接質問が出来るという年に一度しかない貴重な時間と各学校の制服の展示もあり、自分が目指す高校の進学イメージを膨らませている様子も伺えました。雨天ということもあり、駐車場の問題やまだまだ改善すべき点はありますが、来年も各学校関係者の参加人数や、運営について事前に調整し、より良い「高校展」が開催できるように考えたいと思います。関わっていただいた皆様に感謝申し上げます。



会場内の様子。たくさんの方にお越しいただき、終始大盛況でした。



駐車場は常時満車で大盛況ぶりを物語っていました。ご不便おかけしましたがご理解いただきありがとうございました！

No.2

家族の絆、深まる一日 家庭の日講演会



令和6年11月10日(日)、四日市市勤労者市民交流センターにて家庭の日啓発講演会がありました。第1部では中学生のメッセージ2024で入賞された2人の市内中学生が発表を行い、伝統文化や戦争について中学生の視点で率直に語られていました。

第2部は『ニャーゴのやさしさティラノのおもいやり』と題し、数々の人気絵本を生み出してきた絵本作家宮西達也さんによる絵本の読み聞かせと講演会を行いました。会場から選ばれた読み手が、宮西先生のナレーションのもと、絵本の登場人物になりきってセリフをアフレコするワークショップでは、大人も子どもも大笑いの楽しい時間となりました。



同じ時代と同じ地域で生きるわたしたち大人にとっても改めて深く考える機会となりました。



先生の軽快なトークに始まり、あっという間に絵本の世界に引き込まれていくような感覚で、非常に濃密な講演会でした。



「PTAが協力し合い、子どもたちの健全な成長を促す。」を目標に、
毎年いろいろな講演会や活動を行っています！

No.3

危険薬物NO！！ 薬物乱用防止キャンペーン



令和6年11月3日(日)、市内橋北中学校の体育館で、薬物乱用防止キャンペーン四日市大会が行われました。

今年度は、毎年橋北地区で開催される「ごちゃまぜ祭り」と同時開催だった本大会。オープニングを飾ったのは、東太鼓饗宴。橋北中学校の有志の生徒も参加した演奏で、会場は一体感に包まれ、盛況のうちに幕を開けました。

本大会は、「違法薬物を①持たない②買わない③使わない」という薬物乱用防止を宣言し、日本全国に普及していくキャンペーンです。違法薬物の危険性を伝えた展示物や、麻薬探知犬のデモンストレーション、YES・NOクイズなどを通して、楽しく学びを深めることができるイベントでした。



麻薬探知犬のデモンストレーション。しっかり任務を果たす姿は、とてもカッコ良かったです。



こにゅうどうくんをはじめ、たくさんのゆるキャラ達が応援に駆けつけてくれました。

No.4

未来を育む子育て こども園幼稚園委員会



令和6年12月12日(木)、四日市市文化会館第三ホールにてこども園幼稚園委員会講演会が開催されました。講師に三重県立看護大学・看護学部教授の宮崎つた子さんをお招きし、『地域で育てよう！子供のやる気と自己肯定感—子供達に育てておきたいこと—のテーマで乳児期から幼児期にかけての心身の発達や大切にしたい生活習慣そして自己肯定感の育て方について分かりやすくお話しいただきました。特に印象に残っているのが、世界睡眠調査で平均睡眠時間が最も短い国は日本だそうです。成長を促すだけではなく心を安定させ記憶を固定し免疫機能を高めるなど様々な働きがある上でもう少し睡眠に対して真剣に考えて話し合っていかなければならない問題だと思いました。



講師の宮崎つた子さん。当たり前のことを確実にやっていかなければならない事を改めて気づくことができました。



子育てにおける日常の困ったを解決してくれるヒントをたくさんもらえました！



会長
西村 太希

PTA活動は必要？時代に合わせた形を模索

皆様におかれましては、様々な生活環境の中、各種PTA活動にご尽力頂いていると存じます。その様な中においても、四日市市PTA連絡協議会の活動にご理解、ご協力を頂き心から感謝申し上げます。誠にありがとうございます。PTA活動は、様々な人と出会い、繋がり、皆で子どもたちの教育環境をより良いものにしていく活動だと感じます。しかし、大人になってから新たに人と繋がるという機会は、子どもの頃とは違い、きっかけが無いとなかなか繋がれないものだと思います。

本年度は、6月の定期総会の後に「スマイルワーク」というワークショップを開催しました。スマイルワークとは、スマイルリーダー進行のもと、テーマに沿った意見交換を行う企画です。スマイルワークの魅力は、話したことも無い人と気軽に話す事が出来き、色々な意見、考えを知るきっかけになります。各種PTA活動においても、スマイルワークというものが、初対面の人同士の緊張をほぐしたり、話し出すきっかけになる素敵なワークショップだと思います。もし、スマイルワークにご興味がありましたら、ご連絡頂ければ、ご説明させていただきます。また、PTA活動を行う中で、よく「子どもの為に」という言葉を耳にされるとと思います。本年度、出席させて頂いた講演会等で、「自己肯定感を上げるポイント」、ウェルビーイング」というキーワードが非常に印象に残りました。子どもを幸せにすることを第一に考えるのが親心ですが、「親自身の幸せも大切に下さいね。」という話を聞かせてもらい、大きな気づきとなりました。親も自身の幸せを大切にすることで、子どもも安心して成長することが出来るということは、当たり前と言えば当たり前な事でしょうが、講演会で改めて考えるきっかけが無ければ、意識して考える暇がなかったと感じました。皆様も慌ただしい毎日かと思いますが一呼吸し、自分の幸せというものを考える時間をとって頂ければ、少し感じ方が変わるかもしれません。

最後に、PTA活動についてです。近年PTA活動に関する報道等で負担面がクローズアップされ、今後の活動に疑問や不安を感じる方もみえるかもしれません。私自身、約4年間PTAに関わらせて頂いておりますが、やってみて感じたのは、活動内容の見直し、縮小しても大きな問題は生じませんでした。PTAそのものを無くすのは困る事になるのではないかと思います。子ども達を安全に安心して育てていくには、保護者だけ、学校だけでは出来ない事もあります。地域の方や行政機関、各所関係団体の方々の協力があるこそ、よりよい教育環境が整い、また、先生方の負担を軽減することで、より子ども達への教育の為に時間を確保する事も出来ると思います。その為にも、時代に即した活動に見直しながら、PTA活動を繋いで行く事は必要だと感じます。これからもPTA活動がより良い形で、皆様にご理解頂けるものであり続ける事を祈念し挨拶とさせていただきます。

第50回 三泗子どもの未来を語る会

子どもを取り巻く
諸問題を考える

令和6年11月9日(土)第50回三泗子どもの未来を語る会が開催されました。この三泗子どもの未来を語る会は、保護者と教職員と一緒に子供たちを取り巻く諸問題について、語り合い、考え合う場として長年開催され、今回で50回目を迎えました。今回は、会の前半に7人の提案者の方に講演をして頂きました。講演は、子育て、食育、平和、人権などその分野で活躍されている方々の講演を聞かせて頂き、どの講演も非常に好評を頂きました。この会の魅力は、保護者と教職員が語り合える点にあります。

講演ののちに、保護者と教職員がグループディスカッション形式で意見交換を行い、学びを深めるといものです。語り合うことで、より子ども達の幸せ実現のため何が必要なのか、どうしたらいいのか等、新たな気づきを得ることが出来ました。



第80回 日本PTA東海北陸ブロック研究大会

令和6年10月25日・26日、第80回日本PTA東海北陸ブロック研究大会愛知大会が開催されました。「誇りを胸に 笑顔を繋ぐ 心の輪 輝く…未来であるために」を大会主題に掲げられた本大会は一日目に分科会、二日目に全大会が行われました。市内塩浜中学校：前PTA会長の長濱 太さんによる「コロナ禍を経てなお、見直し、継属していく地域連携～地域性と小規模校の特性をいかした、伝統文化の継承～」と題した実践発表があり、生徒は減っているものの、よいと思ったことはすぐに行動できるなどのよい面や、「おつきみフェスティバル」や「塩浜地区文化祭」など地域のイベントを通して子どもたちと地域とのつながりを大切にしていること、また、小規模校としてのスケールメリットを活かした地域連携についての取り組みを発表していただきました。

こんなことをしました



地域のPTAメンバーが集まり、情報・意見交換を通じて成功事例を共有し、課題解決のヒントを得ることで、地域全体のPTA活動の活性化を図る場です。



実践発表をされる長濱太さん



愛知大会に参加した市P連メンバー

PTA 広報紙 展示会

コンクールから
展示会へ！

2月12日（月）～14日（水）の3日間、なやプラザにてPTA広報紙展示会を開催いたしました。今年は例年と趣向を変え、広報紙コンクールではなく、展示会という形で実施いたしました。各学校の特色あふれる広報紙がずらりと並び、来場された保護者の皆様はそれぞれの広報紙を手に取り、熱心にご覧になっていました。展示会では来場者の方々にお気に入りの広報紙にシールを貼って投票していただく参加型の企画も実施しました。各学校の広報委員の皆様が工夫を凝らして作成された広報紙は、どれも個性的で見応えのあるものばかりでした。今回の展示会が各校の広報活動の活性化に繋がる一助となれば幸いです。展示会には約100名もの方々にご来場いただき、盛況のうちに幕を閉じることができました。これもひとえに、各校PTAの皆様のご協力のおかげと心より感謝申し上げます。

とくに票を集めたのは、

富洲原小学校

&

中部西小学校

でした！



来場者同士で広報誌作成の工夫などの情報交換もなされ、とても良い交流の場になっていました。



ご参加ありがとうございました！

一年間ありがとうございました！

総務委員会



中学校委員会



小学校委員会



こども園幼稚園委員会



広報委員会



顧問・参与・相談役



多くの方々のご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

編集後記

今年度も「市P連ニュース」を無事に発行することができました。この発行にあたり、多くの皆さまにご協力いただきましたことに、心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。PTA活動は多くの方々の支えによって成り立っています。忙しい日々の中でも「子どもたちのために」という強い使命感を胸に、多様な活動が計画・実行されています。その一つ一つが、子どもたちや地域の未来を支える大切な取り組みであると感じています。私自身、この活動を通じて多くの出会いや学びの機会に恵まれ、たくさんの方々のご協力に支えられていることを改めて実感しました。本誌の作成にあたっては、講習会やイベントの企画・運営に尽力して下さった方々をはじめ、多くの方々のご協力をいただきました。ぜひ、紙面を通してその成果をご覧いただければ幸いです。最後になりますが、この紙面制作に携わって下さった全ての皆さまに、改めて深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

四日市市PTA連絡協議会事務局

〒510-8601
四日市市諏訪町1-5
四日市市教育委員会
教育総務課内

TEL： 059-354-8236
FAX： 059-354-8308
連絡時間：月・火・木・金
9：30～15：30

<https://yokkaichi-pta.org/>

